

島立地区	令和4年度	推進交付金：600,000円
------	-------	----------------

取組み1 島立地区高齢者支え合い事業 島立地区町会連合会	推進交付金の活用
	有

1 目的

地域包括ケアシステムの構築に向け、地域ケア会議を開催しながら住み慣れた地域や家で暮らし続けることができるよう高齢者の生活支援を行うものです。

2 島立買い物乗合タクシー

- (1) 対象者 65歳以上（一人または夫婦二人暮らしで自ら自家用車を運転できない者）
- (2) 運行期間 4月から3月（毎週木曜日）
- (3) 運行経路 自宅 ⇄ スーパー（ツルやなぎさ店・西友笹部店）
- (4) 利用料金 500円／一人（往復）
- (5) 運行业者 相互第一交通株式会社
- (6) 運行主体 島立地区町会連合会
- (7) 運行状況 延べ87回、145人



3 地域ケア会議

地域ケア会議の開催により、地域課題の掘り起こしと共有化を図りました。

- (1) 日時 12月6日 午後2時から
- (2) 会場 島立公民館
- (3) 講師 一之瀬脳神経外科病院 看護師 竹野 美津子 氏
管理栄養士 塚田 美奈子 氏
- (4) 演題 高血圧を予防して健やかな毎日を
- (5) 参加者 38名

4 今後の展開

認知症をはじめとする健康、福祉の講座の開催等により、地域課題を共有化し、「島立買い物乗合タクシー」等課題解決に向けた事業の新たな展開にも取組み、地域全体で高齢者の生活を支援していくものです



取組み2 島立地区自然体験学習事業

推進交付金の活用

～豊かな自然に恵まれて地域～ 自然体験学習

有

1 目的

小学生を中心に参加者を募集し、自然や地域の歴史、文化を学ぶとともに、自然との共生、命の大切さを育み、地域全体で子ども達を育てようとするを目的に次の事業に取り組みました。

2 取組み

第1回目 ヤマメのつかみ取りと縄文むらで遊ぼう 8月10日(水)



第2回目 ナイフと竹を使いこなそう！&森を探索しよう♪ 10月23日(日)



第3回目 三九郎とまゆ玉づくり体験 11月20日(日)



3 今後の展開

活動の継続性を維持するため保護者、学校や地区団体にこれら活動に対する理解、連携を促すとともに支援者の更なる拡充を図る必要があります。

取組み3 島立地域教育事業

推進交付金の活用

島立・地域は一つ家族（寺子屋・大庭未来塾）

有

1 目的

学校以外の環境において、様々な体験活動を行う中で、五感をもって体感し、課題などに「なぜ」という疑問、その先を考える力等を学ぶ意欲を培えることを目的にしている。

今年度は、稲作・野菜づくりの「親子農園」とチャレンジ教室も取り入れてサマースクールを実施した。

2 取組み（写真別紙参照）

(1) 親子農園（通年）

- ア 田植えから脱穀まで年間を通じて稲作に取り組む。
- イ 収穫したコシヒカリを参加家庭に配付
- ウ 焼き芋会の開催

(2) サマースクール（7月29日～8月5日）

- ア 夏休み宿題帳の学習
- イ チャレンジ教室
理科実験、キッズサポーターの誕生、正しいラジオ体操、思いやりのマナー、七夕飾りづくり、本物の味（日本そば）

3 今後の展開

活動を通して、協力、工夫、気づき、諦めない等、多くのことを育むことができた。家庭教育、地域教育において、「当たり前のことを当たり前に行う」事が社会的視野を養う事に通じる。

子ども達を取り巻く環境は、核家族化、居場所づくり、教員の過重負担など多くの課題がある。地域が積極的に子育て支援に加わり人間形成にも取り組んでいきたい。

取組み4 島立地区行事支援事業

推進交付金の活用

島立地区町会連合会

有

1 目的

島立地区及び町会で行われる事業、活動に対して、円滑に行われるために財政的な支援をするものです。

2 取組み

島立地区は、小学校をはじめとする公共施設、神社、町会の施設など大木が多くあり、時期になると落ち葉により道路側溝等の詰まりなどの問題が生じるため、町会役員等が清掃作業等に取り組むが、役員の高齢化、人手不足からかなりの負担が生じている。これら作業の効率化のため、エンジン式バキュームブロワー等の購入を支援するものです。



3 今後の展開

作業の効率化により町会役員等の負担軽減につながった。今後も地区内で活動する町会役員、ボランティアの方々の負担軽減のため必要な支援を継続していくものです。